

みなさんが楽しみにしていた
中間考査が行われました！

先日、高校生になって初めてとなる定期考査が行われました。結果も返ってきており、それぞれに一喜一憂していることだと思います。中学校での考査との大きな違いは5教科が10科目に分かれており、中間考査の時点で10個のテストがあったことでした。授業進度もこの1学期中間考査が終わった後からぐっと早くなり、3年間で考えると高校の学習内容は、中学校の4倍以上の量になると言われています。

直接見たわけではありませんが、課題の取り組み状況や、スタサポのアンケート結果等を見ると、ほとんどの生徒の家庭学習の時間が圧倒的に足りていません。中3の夏ごろから受験勉強を頑張って高校に進学してきた皆さんですが、次の入試では同じような取り組みで間に合うでしょうか？中学生の時、定期考査の1週間前や前日に慌ててテスト勉強をしていたかもしれませんが、試験範囲、試験科目もぐっと増えた高校で同じような取り組みで間に合いそうですか？

忙しい生活の中でも、最初は1時間ずつでもいいので毎日家庭学習をする習慣をつけていってください。

各教科の担当の先生方から今回の考査の講評をいただきました。
今後の学習の参考にしてください。

国語

テストお疲れさまでした。中学校のテストと比べると、どの教科も難しくなっているかと思います。その中では、言語文化は比較的とつきやすかったと思います。次のテストからは、本格的に古典文法が出題されます。基礎をおろそかにせず、勉強に取り組んでください。



数学

まず中学校の数学のテストと大きく変わっているのは、途中式や考え方の記述が含まれていることです。これは、考査のみならず、入試においても必要となってきます。日ごろから問題を解いたり解答を確認する際にもっと丁寧に式の書き方を注意する必要があります。数式は文章として見てください。「＝（イコール）」は日本語の副助詞の「は」に当たります。適切な箇所に「＝」をつけ、不要な箇所に「＝」をつけないようにしないと、例えば「わたし海稜の生徒」であったり、「わたしはカバン」のようなヘンテコな文章が出来上がってしまいます。

また、今回学んだ単元は、次からの単元では、既知に知っていることとして扱われます。例えば関数を学ぶ範囲では、 $y=(x+2)^3$ や $y=|x-2|$ などが出てきます。分からないまま放置したり、テストの時だけ必死に覚えて後は忘れるといった感覚では、どんどん苦しくなっていきます。しっかり復習を繰り返し、定着させてください。



英語

中間考査、お疲れさまでした。高校初めてのテストで不安もあったかと思いますが、全体的に見て英コミも論表もよく勉強できていました。授業で学んだことや自宅学習用の課題を十分に理解してテストに臨むことができていたように思います。ただ、ケアレスミスをしている人が非常に多く、勿体ない減点が目立っていました。問題を慎重に読み、答えを丁寧に書きましょう。そして、確認の時間を少なくとも5分は作りましょう。

ところで皆さんはどのように復習していますか。“1日で丸暗記”のような勉強はしていませんか。1日で集中的に学ぶより、日を分けて繰り返し学習の方が記憶保持率が高いと言われています。中間で理解したことが数カ月後には完全に抜けてしまっている、ということにならないよう、分散学習を心がけましょう。



公共

今回のテストは高校生になって初めての定期考査ということで、範囲も限定的でした。基本的に教科書の内容をベースとした出題だったと思います。平均点も非常に高く、全体的によく頑張っていたと思います。1週間に2単位の授業なので、とにかく授業中に集中して知識を吸収してもらいたいと思っています。

平均点は高かったのですが、点数の差が大きかったことが課題です。“授業を聞く→ノートに記入する→ノートを見直す→次の授業に臨む”このサイクルを意識しましょう。また考査前は教科書を眺めるだけではなく、教科書の黒い太字を中心に書いて覚えることを徹底しましょう。

歴史総合

今回の考査は、全体的には平均も高くよく頑張っていた人が多かった印象です。しかし、漢字間違いや、用語は覚えているが意味を分かっていない間違いをしている人も多かったですね。言葉を暗記するだけでなく、言葉に関連することも同時に覚えることを心がけましょう。



物理基礎

物理基礎の中間テストは次の3つが大事なポイントでした。①等加速度直線運動の3つの公式をきちんと使いこなせるか。②グラフから必要な情報を読み取れるか。③グラフをきちんと書くことができるか。

今回のテスト内容は、今から学習する分野でも利用します。わからないままにしておくと、どんどんわからなくなります。中間テストの間違った問題を解き直し、わからない部分をなくしましょう。自分一人で解けない場合は友達や先生に質問しましょう。周りの人に助けてもらうことは悪いことではありません。わからないことをほったらかしにすることが悪いことです。

ちなみに今回高得点を取った人、来年物理を選択し、工学部や理学部へ進学し、モノづくり大国日本の未来を支えてみませんか？期待しています。



生物基礎

今回の中間考査は平均点も高く、よく頑張っている人が多くみられました。その中でも、次の3つの点に気を付けて今後のテストに臨んでほしいと思います。

- ① 問題の指示をよく読む …記号で答えるなど問題の指示に従って答えましょう。
- ② 問題集とおりの問われ方だけでなく、どのような問われ方をしても答えられるように準備する …問題集を繰り返し解く、覚えた用語について人に説明してみるなど丸暗記で終わらないようにしましょう。
- ③ 問題・資料を読み解く力をつける …生物の試験では実験データを読み解く力が重要です。問題に線を引いたり、印をつけたりしながら整理し、正しく読み解く練習をしましょう。

今後、新たな用語も増え、出題範囲も広がります。まずは日々の授業をしっかり聞き、小テストで出題される所などを重点的におさえていきましょう。そして、一夜漬けにならないように計画的に準備してくださいね。

防災避難訓練



5月1日
防災避難訓練が行われました。

自転車安全運転講習



5月8日、自転車安全運転講習が行われました。山陽自動車教習所の教官、網干警察署の警察官に講話をいただきました。1-2の渡邊さんが生徒を代表して謝辞を述べました。



授業参観



5月14日、PTA総会、学年懇談会と合わせて授業参観を行いました。多くの保護者の方に参観いただきました。お忙しい中、足を運んでいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



個人面談



放課後や昼休みの時間を利用して、担任の先生と個人面談を行っています。

探究活動



地域科学探究科

地域のゴミ拾いを行いながら、どのようなところに、どのようなゴミがポイ捨てされているか情報を集めていった。今後、今ある情報をデータ化していき、ポイ捨てされやすいゴミの種類や場所について仮説を立てていきます。



普通科

「将来の夢」について作文を作成し、ひとりずつクラスで発表を行いました。慣れないことで緊張しながらではありましたが、話し方、聞き方について考える良い時間となりました。「自己を知る」をテーマに、発表を通して探究活動を行いました。



F M ゲンキ 番組出演

姫路海稜高生が、FMゲンキの番組「～Genki School Days～」に出演することが決定しました。出演するのは、上原さん（1-2）、小野さん（1-6）、山口さん（1-6）、山本さん（1-7）、米津さん（1-8）の5名です。

放送日時は6月の毎週水曜日 12:30～12:44

本放送：第1部 6月4日 第2部 6月18日

再放送：6月11・25日（+放送週の土曜日12:30頃）です。

是非、時間の合うときに聞いてみてください。



文化祭～合唱コンクール～



文化祭に向けて、放課後を中心に合唱練習がスタートしました。きれいな歌声が聞こえてきて、学校全体に活気があります。是非、各クラスのカラーを活かしたステージを作り上げましょう！



歌唱順

- ① 2組 カナタハルカ *
- ② 5組 打上花火
- ③ 7組 点描の唄
- ④ 3組 トリコ
- ⑤ 4組 恋
- ⑥ 8組 ダーリン
- ⑦ 1組 空も飛べるはず
- ⑧ 6組 カイト

小テスト

6月より朝のshrの時間に小テストを実施します。
月曜日 数学、火曜日 国語、水曜日 英語です。
成績にも反映されます。1回1回が成長のチャンスです。
しっかりと準備を行い受験しましょう。



6月の予定

- 5日（木）、19日（木） 歯科検診
- 10日（火） 午後 文化祭準備
- 11日（水） 文化祭（校内）
- 12日（木） 文化祭（アクリエ姫路）
- 13日（金） 文化祭予備日
- 18日（水） 13:30～ 教育相談
- 27日（金）～7月3日 期末考査
- 7月4日（金） 総合学力テスト
- 4日～ 午前中授業（1,2,3,4限）

